

# 第33回 臨床研究推進啓発セミナー

慶應義塾大学病院臨床研究推進センターでは、安全で適正な臨床研究・治験の計画策定ならびに実施に必要な基本知識やコア・コンピテンシーのエッセンスを入門者でも習得していただくべく、「臨床研究推進啓発セミナー」を開講しています。

## 2020年11月12日(木)

参加費無料

要事前申込

18:00-19:00 Web配信形式での実施です。

対象：これから研究を始める若手研究者・研究支援者や大学院生、医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの病院職員、学生  
(学外の方も参加できます)

## 難病・希少疾患の医薬品開発 リアルワールドデータの活用も踏まえて (特に神経難病領域について)

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター  
トランスレーショナル・メディカルセンター 臨床研究支援部 部長  
病院臨床研究推進部 臨床研究・治験推進室 室長  
**中村 治雅 先生**

難病・希少疾病領域の医薬品等の開発は非常に困難と言われてきました。しかしながら、昨今はこれらの領域で活発な開発が進められるようになってきました。難病・希少疾患を取り巻く開発の現状、その開発促進のための様々な制度、そして演者が実際にアカデミアとして関わってきた希少疾患領域における、シーズ開発から、医師主導治験の実施、それを支える臨床研究ネットワークやレジストリの運営、さらにはレジストリなどを活用したリアルワールドデータを使った開発促進の取り組みについて紹介します。

▶ お申し込みはこちら → <https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>



「受講管理システム」Webサイトより事前申込をお願いします。  
お申込頂いた方には、後日、受講案内メールを送付致します。  
当日は受講案内メールに記載された参加URLよりアクセスして頂く形式での受講となります。



お問い合わせ先：臨床研究推進センター教育研修事務局  
(mail: keio-edu-tra@adst.keio.ac.jp)

主催：慶應義塾大学病院臨床研究推進センター